

報道関係者各位

2022年7月15日

第24回夏季デフリンピック競技大会結果報告 4名の日本代表選手が訪問**ケイアイチャレンジドアスリートチーム
埼玉県本庄市 吉田 信解市長を表敬訪問**

ケイアイスター不動産株式会社（本社／埼玉県本庄市、代表取締役／塙 圭二、以下「当社」と言う。）のケイアイチャレンジドアスリートチームに所属する川畑 菜奈（かわばた なな）選手、岩淵 亜依（いわぶち あい）選手、酒井 藍莉（さかい あいり）選手、佐藤 正樹（さとう まさき）選手は、2022年7月5日（火）に埼玉県本庄市の吉田 信解（よしだ しんげ）市長を表敬訪問しました。

2022年5月1日（日）～5月15日（日）にブラジル（カシアス・ド・スル）で開催された第24回夏季デフリンピック競技大会（以下「デフリンピック」と言う。）において、日本代表選手として出場した結果をご報告しました。



（写真左から）ケイアイチャレンジドアスリートチーム山本、川畑選手、酒井選手、吉田市長、佐藤選手、岩淵選手、田村

当日は、川畑選手、岩淵選手、酒井選手からはデフサッカー4位となったことと、佐藤選手からはろう者柔道5位という結果をご報告し、デフリンピックの現地の様子や試合での出来事について吉田市長にお伝えしました。そして、吉田市長からは4名に向けて労いの言葉を頂きました。



※選手たちは相手の口の動きを読み取りながらコミュニケーションを取ることができるため、口元が見えるように全員がマウスガードをしています。

【吉田 信解市長コメント】

皆さん、お疲れ様でした。優勝を狙っていただけに今回のデフリンピックでは悔しい思いをされたかと思いますが、次回の第25回デフリンピックでは東京招致の動きもありますので優勝目指して頑張ってください。また、次回のデフリンピックまでにも多くの大会があると思いますので、是非諦めず頑張ってください。これからも応援しています！

【表敬訪問を終えて、川畑 菜奈選手コメント】

今回のデフリンピックの報告のために本庄市長へ表敬訪問させていただきました。試合の結果やブラジル滞在中に感じたことなどを報告し、「次の大会に向けて頑張れ！」と力強い応援のコメントを頂きました。その応援を胸に次の大会に向けて結果を残せるように頑張っていきます。

引き続き応援をよろしくお願い致します。

【本庄市長 表敬訪問（第24回夏季デフリンピック競技大会 デフサッカー・ろう者柔道日本代表の結果報告）】

日時：

2022年7月5日（火）15：00～

場所：

本庄市役所 3階 市長応接室

出席者：

吉田 信解様 本庄市長
 小林 修 ケイアイスター不動産(株)社長室室長
 田村 世梨菜 ケイアイスター不動産(株)総務部総務課
 川畑 菜奈 ケイアイチャレンジドアスリートチーム
 岩淵 亜依 ケイアイチャレンジドアスリートチーム
 酒井 藍莉 ケイアイチャレンジドアスリートチーム
 佐藤 正樹 ケイアイチャレンジドアスリートチーム
 山本 典城 ケイアイチャレンジドアスリートチーム チームディレクター

選手プロフィール



川畑 菜奈 (かわばた なな)

2016年6月入社

【競技】デフサッカー

2009年第21回夏季デフリンピック (台北)

2012年第2回世界ろう者サッカー選手権大会 (トルコ)

2013年第22回夏季デフリンピック (ブルガリア)

2019年デフフットサルW杯日本代表

2022年第24回夏季デフリンピック (ブラジル) 3度目の出場



岩淵 亜依 (いわぶち あい)

2019年4月入社

【競技】デフサッカー

2013年第22回夏季デフリンピック (ブルガリア)

2018年第4回アジア太平洋ろう者サッカー選手権大会 (韓国)

2019年デフフットサルW杯日本代表

2022年第24回夏季デフリンピック (ブラジル) 2度目の出場



酒井 藍莉 (さかい あいり)

2020年4月入社

【競技】デフサッカー

2012年第2回世界ろう者サッカー選手権大会 (トルコ)

2013年第22回夏季デフリンピック (ブルガリア)

2018年第4回アジア太平洋ろう者サッカー選手権大会 (韓国)

2019年デフフットサルW杯日本代表

2022年第24回夏季デフリンピック (ブラジル) 2度目の出場



佐藤 正樹（さとう まさき）

2021年1月入社

【競技】ろう者柔道

2015年第8回アジア太平洋ろう者競技大会（台湾・桃園）優勝

2019年第9回アジア太平洋ろう者競技大会（香港）日本代表選出

2021年世界ろう者柔道選手権大会（フランス）準優勝

2022年第24回夏季デフリンピック（ブラジル）2度目の出場

■ 第24回夏季デフリンピック競技大会について

第24回夏季デフリンピック競技大会

ICSD 公式サイト：<https://www.deaflympics2021.com/>

日程：2022年5月1日（日）～15日（日）

開催地：ブラジル（カシアス・ド・スル）

■ ケイアイチャレンジドアスリートチームとは

「日本一挑戦するアスリートチーム」を理念として、障がい乗り越えるだけでなく、さらなる高みを目指してチャレンジを続けるパラアスリート集団です。2019年4月に当社所属の障がい者アスリート5名でケイアイチャレンジドアスリートチームを発足しました。

現在は日本代表選手を含む、「デフフットサル」、「デフサッカー」、「ろう者柔道」、「車いすバスケットボール」、「車いすバドミントン」の



各競技に計9名のアスリートが所属しています。ケイアイチャレンジドアスリートチームは、トップアスリートとして高いレベルでのトレーニングと競技を続けながら、社内の研修講師や商品開発などの業務に携わるほか、各地でイベントや体験会などを開催するなど埼玉県本庄市や同県内の教育機関と連携したパラスポーツの認知向上のための啓もう活動を積極的に行っています。これまで、本庄市内のジュニアスポーツ大会や学校での体験会を行うなど、延べ800名以上の方々にパラスポーツを体験していただきました。

公式サイト：<https://www.athlete.ki-group.co.jp/>

■ケイアイスター不動産株式会社とは

「豊かで楽しく快適なくらしの創造」を経営理念に、「すべての人に持ち家を」をミッションとし、『高品質だけど低価格なデザイン住宅』を提供しています。仕入れから販売までを一気通貫で行うリアル×テクノロジーの基盤である「KEIAI プラットフォーム」を構築。テクノロジーの積極的な導入とコンパクト戸建住宅による独自のビジネスモデルによって、国内分譲住宅市場シェアの拡大を図ります。今後も不動産業界のDXを牽引するリーディングカンパニーとして、価値ある分譲住宅を提供していきます。

戸建分譲事業を中心に、1都1府16県（宮城、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、静岡、愛知、大阪、兵庫、福岡、佐賀、熊本、大分、鹿児島）で展開。年間5,400棟（土地含む）以上を販売（※）しています。2022年3月期の売上高は1,843億円（※）。一般社団法人日本木造分譲住宅協会の立上げに参加し、国産木材の利用を促進するなどESGにも力を入れています。

2021年、経済産業省「新・ダイバーシティ経営企業100選」「DX認定事業者」認定、「2021年度グッドデザイン賞」受賞。（※グループ連結数値）

【会社概要】

社名	ケイアイスター不動産株式会社（コード番号：3465 東証プライム市場）
代表	代表取締役 塙 圭二
所在地	〒367-0035 埼玉県本庄市西富田 762-1
資本金	4,809百万円（2021.9.28現在）
設立	1990年11月
従業員数	2,078名（連結 / 2022.4.1現在）
URL	https://ki-group.co.jp/
事業内容	戸建分譲事業、注文住宅事業、総合不動産流通事業 ほか

【報道関係者からのお問合せ先】

ケイアイスター不動産株式会社 戦略開発本部 PR課

TEL：03-6259-1750 FAX：03-6551-2567 E-mail：press@ki-group.co.jp